

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進委員会にご家族の参加が少なく、ご入居の介護に対する意向が反映されていないことの危惧あり。	運営推進会議へのご出席を強くお願いし、ご家族の意向がより日々の介護に反映されるようにしたい。	1. 文書や電話にてご出席を要請する 2. 運営推進会議に限らず、様々な機会を捉えて出席を要請し、介護についての要望を確認する。	3ヶ月
2	35 (13)	火災や地震等の災害時(特に夜間)における安全避難に不安がある。	災害時にご入居者、スタッフがいかに安全に避難できるか不断の訓練を通し確実なものにしていきたい。	1. 消防署の指導を受け訓練を実施。 2. 日常的に緊急時対応をスタッフ間で共有学習する。 3. 火災についての点検を毎日実施する。	3ヶ月
3	49 (18)	ご入居者の高齢化による身体的な低下が進み、外出(含む散歩)の機会が少なくなっている。	ホーム外での活動の機会を増やし、より健康的な生活をご入居者に提供したい。	1. 外出介護スタッフの確保 (1・2階のスタッフの共同作業企図) 2. 車いすの整備 3. レクリエーション計画の立案	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。